算数オンライン塾１月 11 日の問題解説

円周を７等分すると、７つの間ができます。時計周りに点を４つとって、その間を数えると、例えば（１、１、１、４）のようにあらわすことができます。このような表し方は
（１、１、１、４）（１、１、２、３）（１、２、２、２）
となります。
（１、１、１、４）と（１、２、２、２）は２種類の数字で片方が１個だけなので、どう並べても同じ四角形になりますが、
（１、１、２、３）は時計回りに（１、１、２、３）と並べるのと（１、２、１、３）では形が違います。
したがって合計１＋２＋１＝4 通り

（答え）４通り